

第23回 主張する「みせ」学生デザインコンペ受賞者

(敬称略・各賞五十音順)

最優秀賞

宮崎 健光 [金沢科学技術大学校 建築学部 建築学科]

優秀賞

鶴飼 瑞希 [名古屋モード学園 インテリア学科]

河東 真里菜 [トライデントデザイン専門学校 総合デザイン学科 インテリアデザインコース]

陳 弘緯 [専門学校日本デザイナー学院 インテリアデザイン科]

細呂木谷 克己 [金沢科学技術大学校 建築学科]

入賞

安齋 滯 [穴吹デザイン専門学校 インテリアデザイン学科]

石川 真衣 [名古屋モード学園 インテリア学科 デザイナー専攻]

内田 連桜/窪木 愛乃 [東京理科大学大学院 創域理工学研究科 建築学専攻]

錦木 虹/桑原 惇胤 [東京都市大学 都市生活学部 都市生活学科]

北山 慶 [日本文理大学 工学部 建築学科 住居・インテリアデザインコース]

武井 央太 [工学院大学大学院 先進工学科 建築学専攻]

CHO GAEUN [武蔵野美術大学 造形学部 工芸工業デザイン学科 インテリアデザインコース]

張 凡 [専門学校日本デザイナー学院 インテリアデザイン科]

西岡 里紗 [早稲田大学大学院 創造理工学研究科 建築学専攻]

広瀬 太一 [日本文理大学 工学部 建築学科 住居・インテリアデザインコース]

藤畑 海飛 [中央工学校OSAKA インテリアデザイン科]

奨励賞

池田 賢司 [中央工学校 建築室内設計科]

今成 翔吾 [東京工芸大学 芸術学部 デザイン学科]

王 夢亜 [女子美術大学 デザイン・工芸学科 環境デザイン専攻]

翁長 かりん [専修学校インターナショナルデザインアカデミー インテリア・建築デザイン科]

川尻 皐雅 [東京モード学園 インテリア学科 建築士専攻]

紀伊 柚希 [中央工学校OSAKA インテリアデザイン科]

木村 汐里/池田 圭那/北島 汐遥 [神奈川県立産業技術短期大学校 産業デザイン科]

楠林 由羽 [大阪総合デザイン専門学校 デザイン学科 インテリアデザインコース]

コシテイ [修成建設専門学校 建築学部 建築デジタルデザイン学科]

小島 良将/関田 唯那/鶴見 佑晏 [拓殖大学 工学部 デザイン学科]

関野 柊/鍾 媛/富川 花音/横山 雄大 [東京デザイン専門学校 インテリアデザイン科]

高橋 明日花 [駒沢女子大学 人間総合学群 住空間デザイン学類]

豊下 青空海 [秋田県立大学 システム科学技術学部 建築環境システム学科]

坂東 まりあ/ラハグワスルンアナラ/平野 龍雅/高木 陸 [専門学校穴吹デザインカレッジ トータルインテリア学科]

松尾 篤芽 [名古屋造形大学 造形学部 造形学科 空間作法領域]

嶺尾 隼利 [大阪モード学園 インテリア学科]

山田 煌太/清田 樹也/池田 煌正 [町田デザイン&建築専門学校 建築学部 インテリアデザイン学科]

米川 瑞姫/青木 花凜/高野 愛/野崎 蘭那 [神奈川県立産業技術短期大学校 産業デザイン科]

高校生部門賞

小林 競 [東京都立科学技術高等学校 科学技術科]

主張する「みせ」学生デザインコンペ 概要サイト

本コンペ概要・作品集などは
こちらから→



AWARD WINNING COLLECTION 受賞作品集

第23回 主張する「みせ」学生デザインコンペ



公益社団法人 商業施設技術団体連合会

108-0014 Tel. 03-3453-8103
東京都港区芝 5-26-20 Fax. 03-3453-8109
建築会館 4F info@jtocs.or.jp

www.jtocs.or.jp

株式会社 乃村工藝社

株式会社 丹青社

株式会社 つむら工藝

一般社団法人日本ディスプレイ業団体連合会

株式会社スペース

後援

- ◇協同組合日本店装チェーン
- ◇一般社団法人日本ディスプレイ業団体連合会
- ◇一般社団法人日本商環境デザイン協会
- ◇一般社団法人日本空間デザイン協会
- ◇公益社団法人日本インテリアデザイナー協会
- ◇公益社団法人日本サインデザイン協会
- ◇公益社団法人インテリア産業協会
- ◇一般社団法人LED光源普及開発機構
- ◇一般社団法人日本商業施設士会
- ◇一般社団法人日本パーステック協会
- ◇日本室内装飾事業協同組合連合会

賞

- 最優秀賞 1点 5万円＋賞状
【選出された【優秀賞】5点の中から、本年度の【最優秀賞】1点を決定します。】
- 優秀賞 4点 3万円＋賞状
- 入賞 数点 賞状
- 奨励賞 数点 賞状
- 高校生部門賞 数点 賞状
- ※但し審査の結果、該当作品がない場合は、これによりません。

参加費

無料

応募資格

学生 【個人・共同制作、いずれも可】

作品応募受付期間

令和7年11月1日(土) 受付開始 令和7年11月28日(金) 必着締切

応募作品の形式

- 『A2ステレンボード(横置き)(規格サイズW594× H420mm)』に、あなたが想う"主張する「みせ」"を自由に表現し、主旨(コンセプト)を添えて応募してください。
- A2ステレンボード(横置き)1枚にまとめる(平面図、パース[CG・手書き]など自由にレイアウトして下さい。)
- 主旨(コンセプト)400字程度の主旨をA4サイズ(縦置き)の用紙にまとめ、添付

作品受付期間中に、作品を下記の要領でお送りください。

- A2サイズステレンボードの裏面に、別紙出品票を貼り付け、主旨書、応募用紙を同封の上、お送りください。

送付方法は、原則として、郵送または、宅配便にてお願いします。
(※破損等には充分気をつけてください。)

審査結果

令和7年12月25日(木)頃
応募者(代表者)宛に文書にて受賞者のみに通知
併せて、本会ホームページ上、業界媒体誌にて発表予定

審査委員

- 豊口 協 (長岡造形大学元理事長)
- 柘植 喜治 (千葉大学名誉教授)
- 小坂 竜 (乃村工藝社A.N.D.チーフデザインオフィサー)
- 万井 純 (丹青社 デザインセンター シニアクリエイティブエキスパート)
- 橋爪 紳也 (商業施設技術団体連合会会長/
大阪公立大学研究推進機構 特別教授)

実行委員

- 池田 和修 (アルグレイン)
- 松本 弘志 (デザインノ風)
- 小田 秀樹 (グローバルウイング)
- 鈴木 睦子 (アトリエむ〜か)
- 松崎 貴志 (丹青社)
- 堀江 篤史 (ポーズインターナショナル)
- 斉藤 武行 (邑工房)

審査後の応募作品について

- ・応募作品は審査後、原則として破棄いたします。(受賞作品は本会にて保管いたします。)
- ・なお、「返却」を希望される方のみ、宅急便の着払い(受取人送料負担)にて返却いたします。「応募作品パネル」の返却を希望される方は、必ず、メール連絡の手続きを行ってください。(※返却の際は、宅配便の「着払い(受取人送料負担)」を使用します。)
- ・期限までにご連絡がない場合は、破棄(処分)に同意いただいたとみなし、順次破棄(処分)いたします。
※返却希望の場合の連絡等詳細については、「応募用紙」下欄「審査後の応募作品パネル取り扱いについて」をご確認ください。

著作権等

受賞作品についての著作権は受賞者に帰属し、本会は本会発行の書籍・書類等についての著作権を有するものとします。

その他

- ・応募に関する諸経費はすべて応募者の負担になります。
- ・応募作品に模倣、その他が生じた場合は受賞を取り消すことがあります。

「第23回 主張する「みせ」学生デザインコンペ・受賞作品集」
編集・デザイン：堀江 篤史(実行委員/ポーズインターナショナル)

参加校一覧(五十音順)

秋田県立大学	工学院大学	東京工芸大学	奈良女子大学大学院
穴吹デザインカレッジ	駒沢女子大学	東京デザイン専門学校	日本大学
穴吹デザイン専門学校	修成建設専門学校	東京都市大学	日本デザイナー学院
インターナショナルデザインアカデミー	女子美術大学	東京モード学園	日本文理大学
大阪成蹊大学	崇城大学	東京理科大学	町田デザイン&建築専門学校
大阪総合デザイン専門学校	拓殖大学	鳥取短期大学	武蔵野美術大学
大阪モード学園	多摩美術大学	トライデントデザイン専門学校	名城大学
神奈川県立産業技術短期大学校	千葉工業大学	名古屋モード学園	早稲田大学芸術学校
金沢科学技術大学校	中央工学校	名古屋薬大学	早稲田大学大学院
九州産業大学	中央工学校OSAKA	名古屋造形大学	都立科学技術高校
近畿大学大学院			



最優秀賞
GRAND PRIX



PROJECT

現代の旅は、最短ルートと効率の良さに支配されている。目的地へ一直線に向かうほど、街の匂いも、人の声も、偶然の気配も薄れていく。あえて不便な旅をデザインする場所だ。デジタル地図やGPSに頼らず、手書きの“迷子の地図”を作成する。示されるのは、決して最短ではないが、出会いと発見に満ちたルートだけ。異路地の光、古い商店の佇まい、道を尋ねた時に返ってくる地元の話。そんな小さな風景ややり取りが、旅の記憶をゆっくりと濃くしていく。不便さの中に、人は自分のペースと感覚を取り戻す。遠回りは、時間を奪う行為ではない。むしろ、人生の速度を落とし、“今ここ”を深く味わわせてくれる贅沢である。ここでは、効率を手放し、偶然と風景に身をゆだねるための、新しい旅の入り口である。

DESIGN

- ・地形の等高線を立体化した外装デザイン。
- 歩み 歩取を緩やかに重ねることで地形のレイヤーを表現。
- ・光が入ると等高線の形が徐々に落ちて揺れる。
- ・入口は等高線が「まぐれた谷」のように凹んだ開口部。
- ・半透明・不透明・すりガラスをランダムに混ぜる。

▼RULE▼

- ①スマホ・電子機器は完全使用禁止。
- ②ナビ・デジタル地図の参照も禁止。
- ③目的地へは必ず最も遠回りで行く。
- ④ルート情報はヒアリングから始まる。
- ⑤ルート情報は正確でなくいい。(むしろ少し曖昧)
- ⑥人に聞くことが前提のルール。
- ⑦道に迷うことは失敗ではなく、体験として歓迎。
- ⑧危険エリア・夜通し・天候などはしっかり中止・除外。
- ⑨緊急時は“デジタル解禁”
- ⑩旅の記録はアナログで残す。

EFFECT

「人間回帰舎」は、現代の生活で失われつつある「感覚の余白」を取り戻すための場所です。スマホやパソコンなどデジタル機器に縛られた効率優先の生活から一歩離れ、あえて遠回りや寄り道をすることで、人間が本来持つ感性や直感、時間の深さを再発見します。

最短ルートでは見過ごしてしまう風景や音、匂い、人との偶然の出会いに気づくことができます。歩く速度に合わせた体験、迷いや不便を楽しむことで、効率や結果ばかりを求める価値観から解放され、創造性や冒険心、他者とのつながりを自然に育むことができます。

人間回帰舎
不便の贅沢～あえて"迷う"という選択を。

宮崎 健光
[金沢科学技術大学校 建築学部 建築学科]

CONCEPT

現代の生活や旅は、スマホやパソコンに支えられた最短ルートと効率の追求に支配されている。目的地へ一直線に向かうほど、街の匂いも、人の声も、偶然の気配も薄れ、感覚は鈍くなってしまふ。「人間回帰舎」は、あえてその効率を手放し、不便な旅をデザインする場所だ。デジタル地図やGPSに頼らず、来店者の足の速さや興味を丁寧に聞き取り、手書きの“迷子の地図”を作成する。示されるのは決して最短ではないが、偶然の発見や小さな出会いに満ちたルートだけである。

外観は曲線や段差を多用し、木や石、土など自然素材を基調に、落ち着いた色で街や自然に馴染ませることで、建物自体が遠回りの冒険の入口となる。内観も曲がりくねった廊下や段差、木や和紙、石など自然素材と間接光を多用することで、五感を刺激し、偶然の発見や寄り道の楽しさを体験させる。

ここでの体験は、ただの移動ではなく、時間の余白と感覚の回復をもたらす。遠回りや不便を楽しむことで、歩くこと・迷うこと・寄り道することの価値を再発見し、人は自分のペースと感覚を取り戻す。効率や速さから解放され、“今ここ”を深く味わうことで、心の余白、創造性、他者とのつながりを取り戻す贅沢な体験を提供する。人間回帰舎は、現代の旅に失われた感覚を呼び覚ます、新しい旅の入り口である。

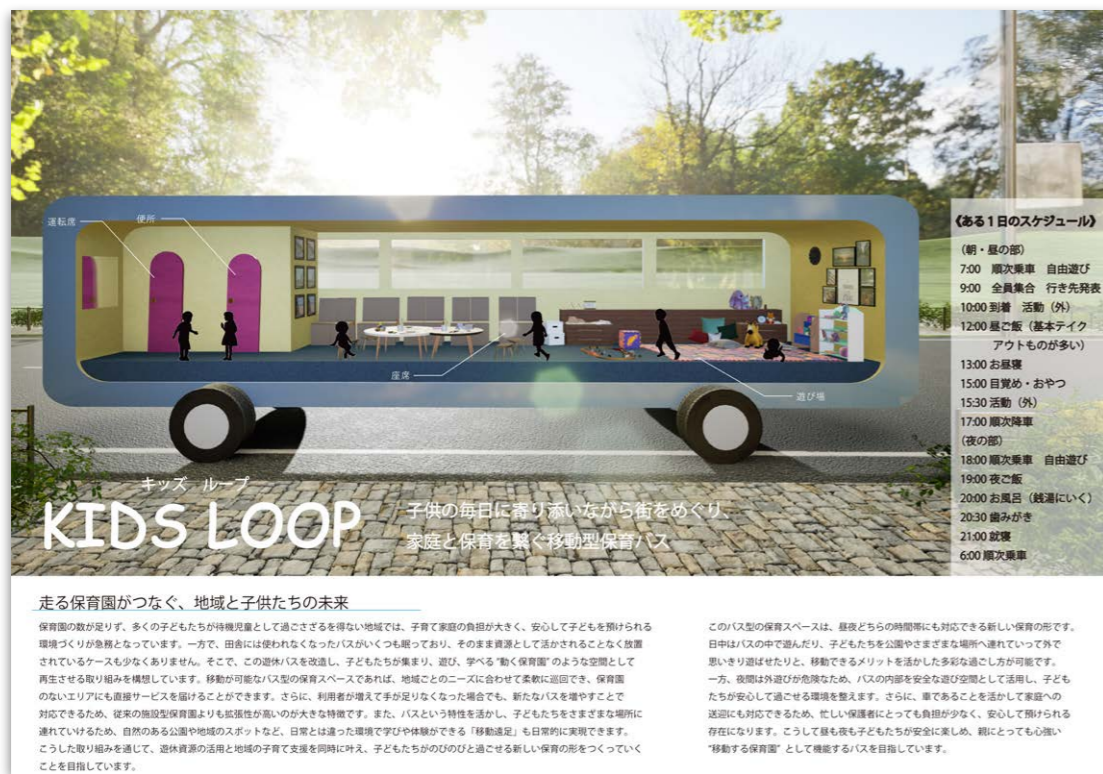


優秀賞



鵜飼 瑞希

[名古屋モード学園 インテリア学科]



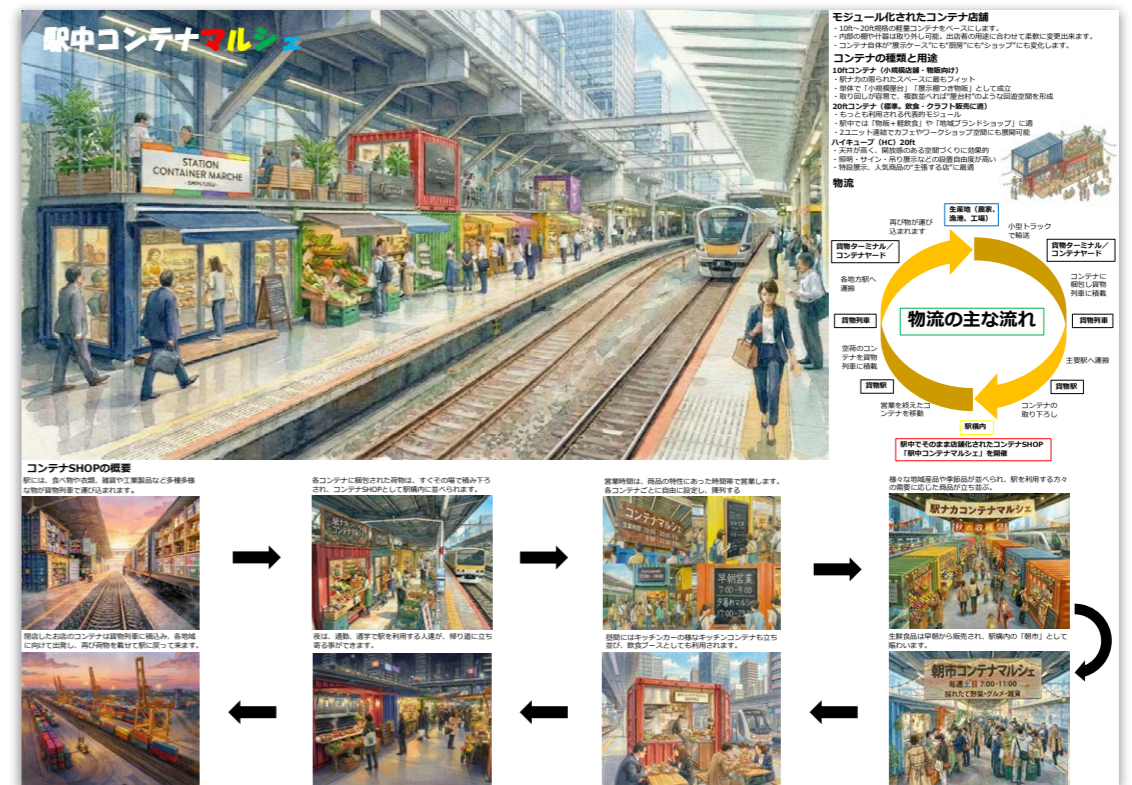
河東 真里菜

[トライデントデザイン専門学校 総合デザイン学科 インテリアデザインコース]



陳 弘緯

[専門学校日本デザイナー学院 インテリアデザイン科]



細呂木谷 克己

[金沢科学技術大学 建築学科]



入賞



安齋 滯
[穴吹デザイン専門学校 インテリアデザイン学科]



石川 真衣
[名古屋モード学園 インテリア学科 デザイナー専攻]



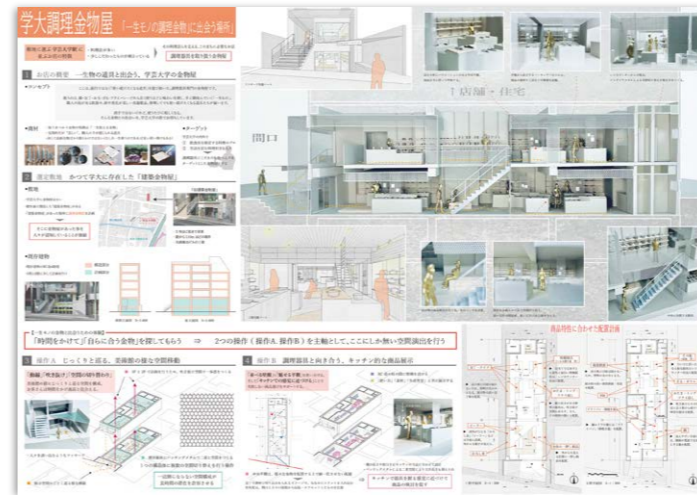
内田 連桜/窪木 愛乃
[東京理科大学大学院 創域理工学研究科 建築学専攻]



鍋木 虹/桑原 惇風
[東京都市大学 都市生活学部 都市生活学科]



北山 慶
[日本文理大学 工学部 建築学科
住居・インテリアデザインコース]



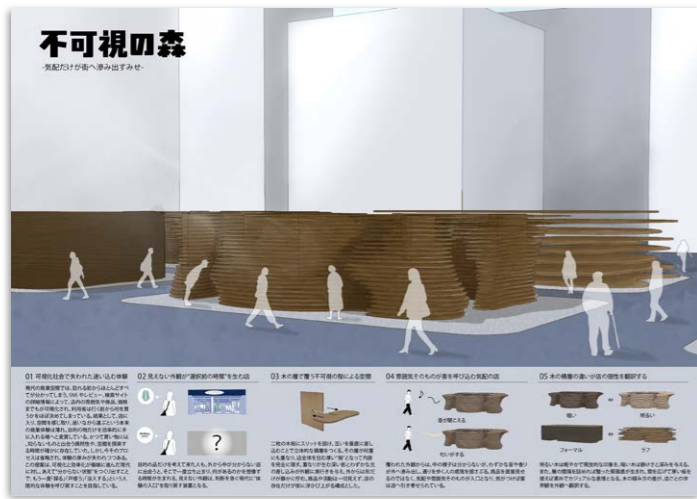
武井 央太
[工学院大学大学院 先進工学科 建築学専攻]



CHO GAEUN
[武蔵野美術大学 造形学部 工芸工業デザイン学科
インテリアデザインコース]



張 凡
[専門学校日本デザイナー学院 インテリアデザイン科]



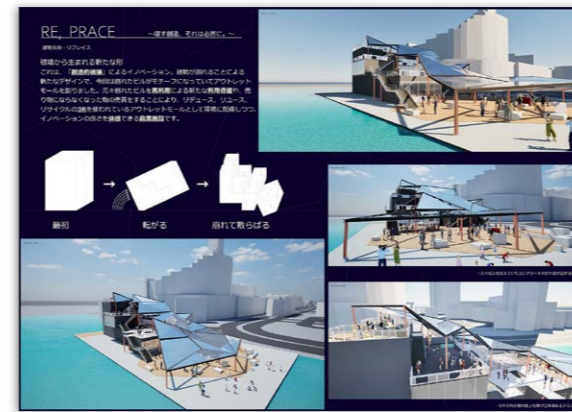
西岡 里紗
[早稲田大学大学院 創造理工学専攻 建築学専攻]



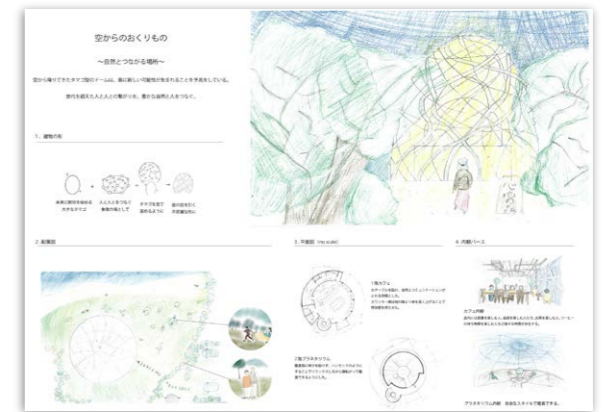
広瀬 太一
[日本文理大学 工学部 建築学科 住居・インテリアデザインコース]



藤畑 海飛
[中央工学校OSAKA インテリアデザイン科]



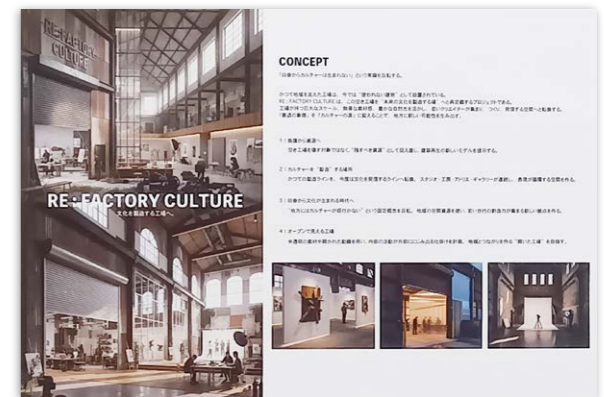
池田 賢司
[中央工学校 建築室内設計科]



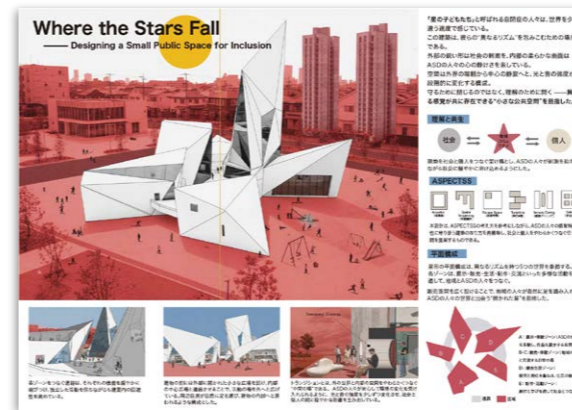
翁長 かりん
[専修学校インターナショナルデザインアカデミー インテリア・建築デザイン科]



今成 翔吾
[東京工芸大学 芸術学部 デザイン学科]



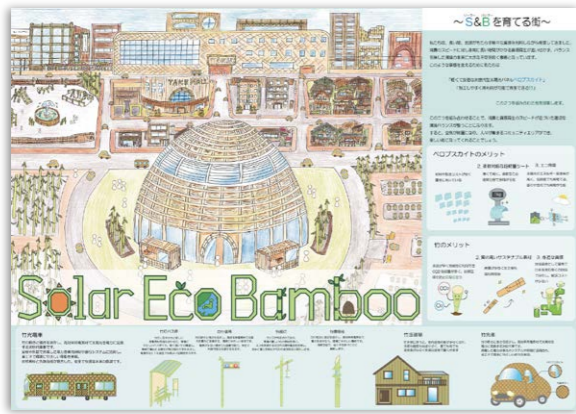
川尻 卓雅
[東京モード学園 インテリア学科 建築士専攻]



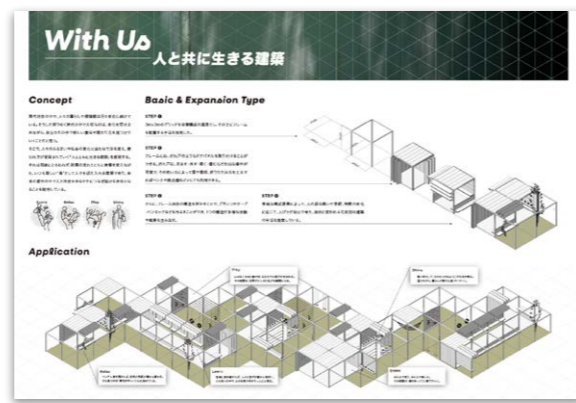
王 夢亜
[女子美術大学 デザイン・工芸学科 環境デザイン専攻]



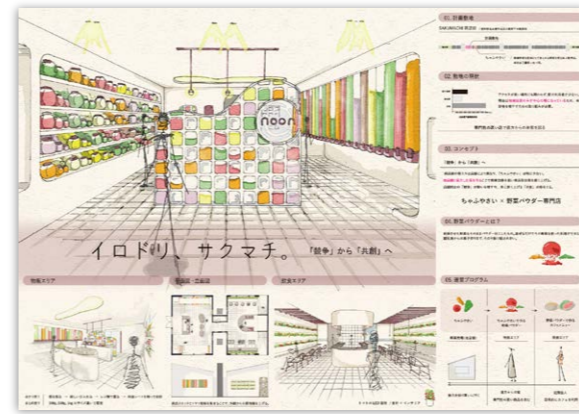
紀伊 柚希
[中央工学校OSAKA インテリアデザイン科]



木村 汐里/池田 圭那/北島 汐遥
[神奈川県立産業技術短期大学校 産業デザイン科]



関野 柊/鍾 媛/富川 花音/横山 雄大
[東京デザイン専門学校 インテリアデザイン科]



松尾 篤芽
[名古屋造形大学 造形学部 造形学科 空間作法領域]



山田 煌太/清田 樹也/池田 煌正
[町田デザイン&建築専門学校 建築学部 インテリアデザイン学科]



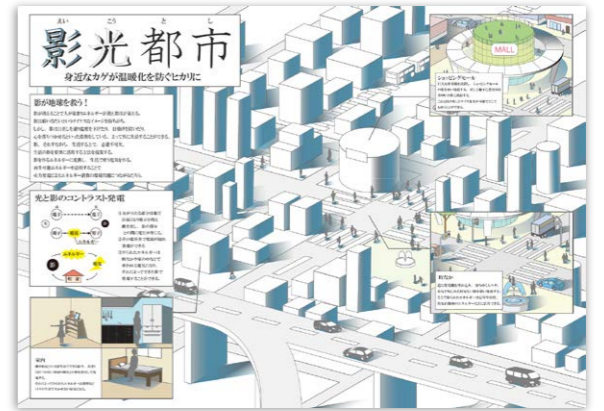
楠林 由羽
[大阪総合デザイン専門学校 デザイン学科 インテリアデザインコース]



高橋 明日花
[駒沢女子大学 人間総合学群 住空間デザイン学類]



嶺尾 隼利
[大阪モード学園 インテリア学科]



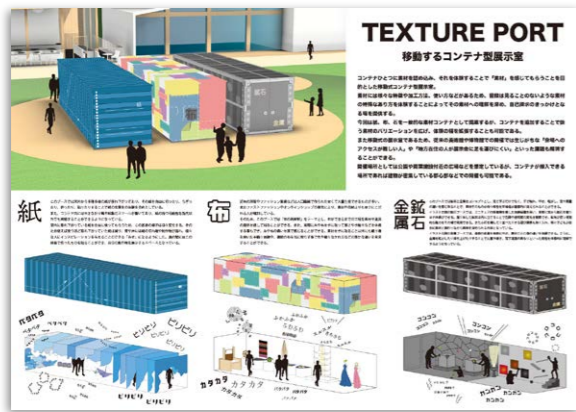
米川 瑞姫/青木 花凜/高野 愛/野崎 蘭那
[神奈川県立産業技術短期大学校 産業デザイン科]



コシテイ
[修成建設専門学校 建築学部 建築デジタルデザイン学科]



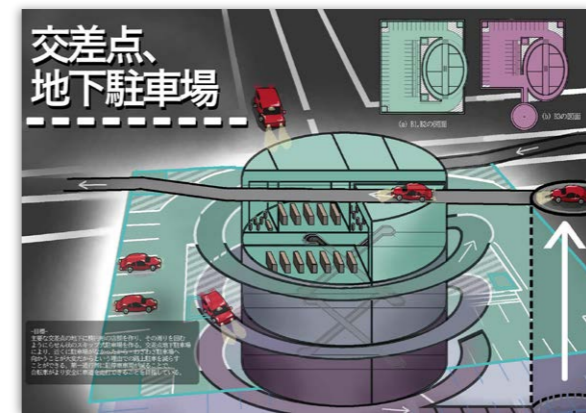
豊下 青空海
[秋田県立大学 システム科学技術学部 建築環境システム学科]



小島 良将/関田 唯那/鶴見 佑晏
[拓殖大学 工学部 デザイン学科]



坂東 まりあ/ラハグワスルンアナラ/平野 龍雅/高木 陸
[専門学校穴吹デザインカレッジ トータルインテリア学科]



小林 競
[東京都立科学技術高等学校 科学技術科]

